

生産事業戦略

2021年5月19日

常務取締役 生産事業部長

小林 京悦



目次

1 生産事業部の活動と方針

2 生産事業部と海外工場の損益推移

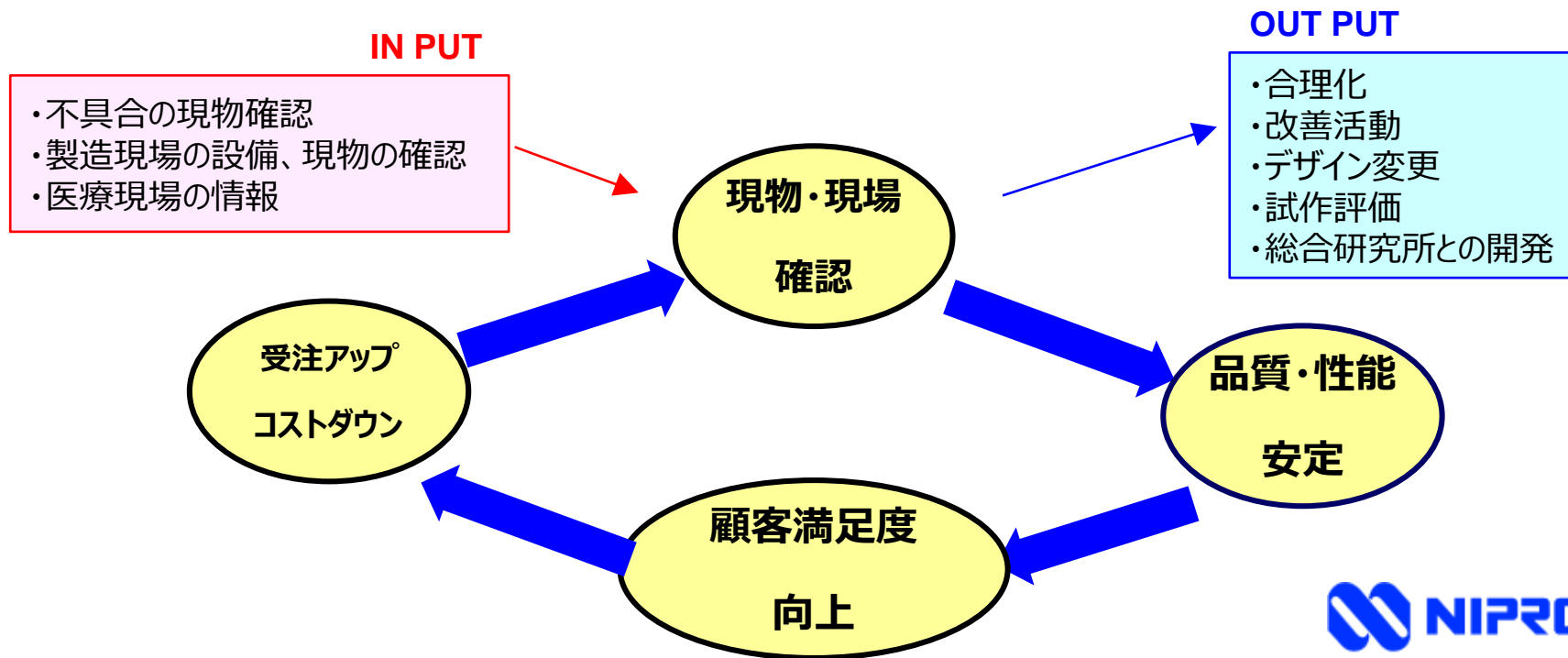
3 工場トピックス

生産事業部の活動方針

テーマ； “現場第一主義”

➤ 方針

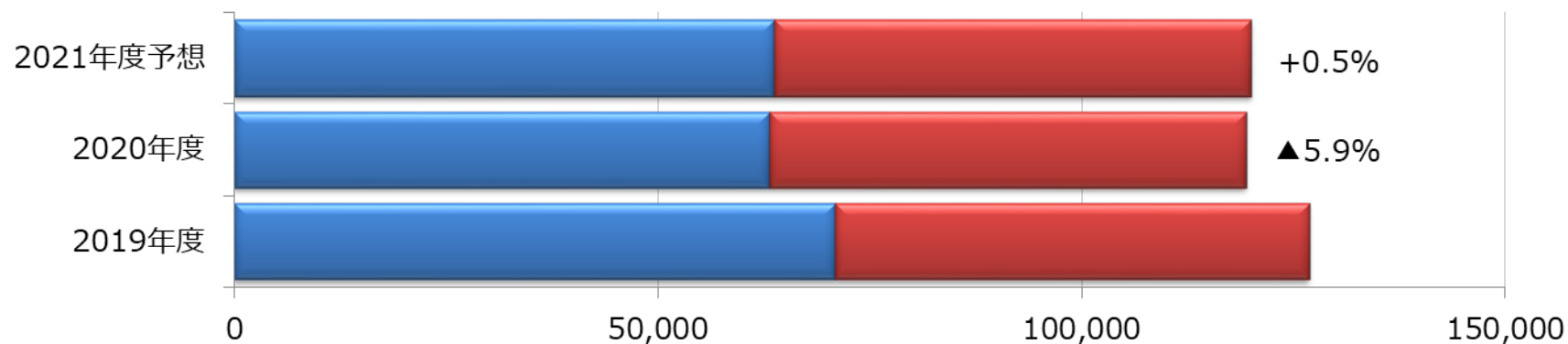
- ✓ 現場第一主義に基づき、現物・現場確認による合理化及び改善活動の推進と品質の安定を行い、製品顧客満足度を上げ、受注増に結び付けコストダウンを行う。



生産事業部の売上高と営業利益推移

【売上高】

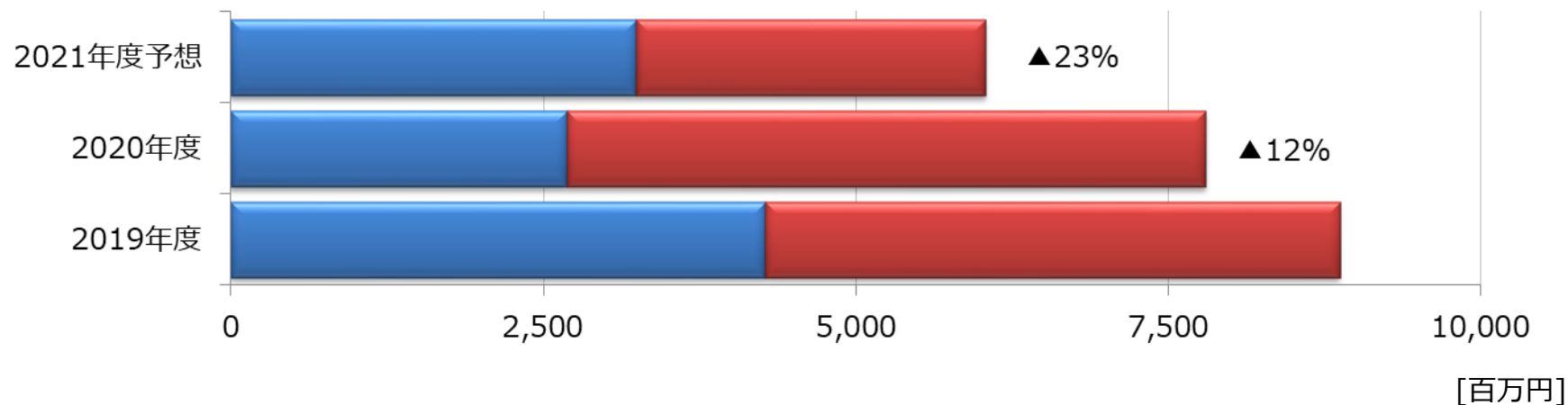
%は事業部合算での対前年増減



【営業利益】

■ 国内工場

■ 海外工場



[百万円]

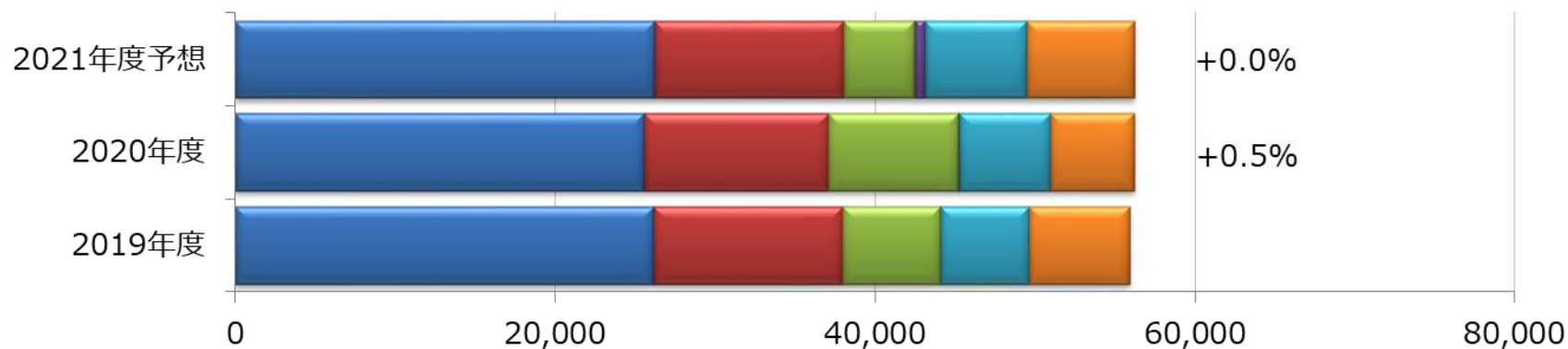
※ 売上高は、関係会社・内部売りを含む



海外工場の売上高と営業利益推移

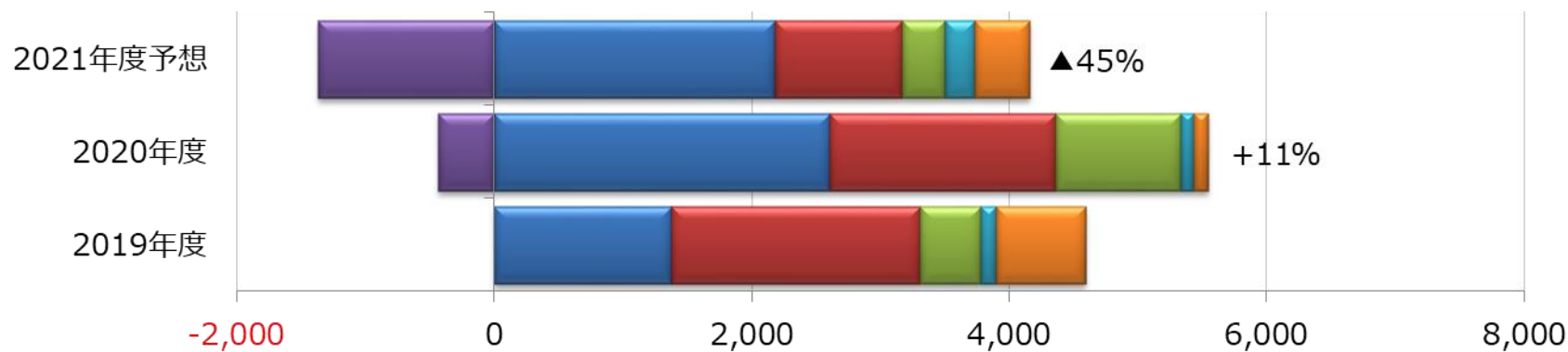
【売上高】

%は5工場合算での対前年増減



【営業利益】

■ タイ ■ 上海・合肥 ■ バングラデシュ ■ ベトナム ■ インドネシア ■ インド



[百万円]

※ 売上高は、関係会社・内部売りを含む



工場トピックス

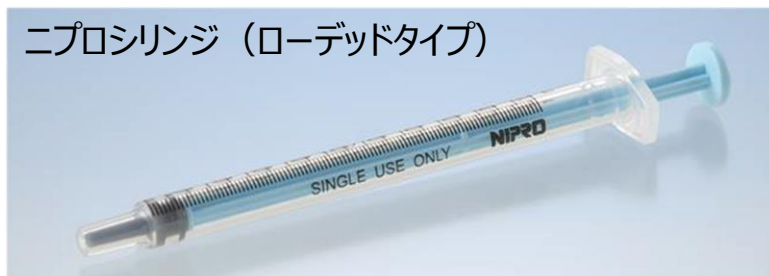
➤ 新型コロナウイルス感染拡大の影響

- インド工場では、新型コロナウイルス感染拡大の影響が引続きみられ、ダイアライザ新規ラインの稼働開始は困難な状況が継続。

➤ ワクチン用シリンジ生産

- 新型コロナウイルスに対するワクチン接種を促進するため、大館工場、タイ工場において、残液量の少ない2種類のシリンジの増産準備を進めており、5月から増産を開始し今後さらに生産拡大を予定。

ニプロシリンジ（ローデッドタイプ）



- ガasket先端を突起型にすることでローデッド化を実現
- あらゆる太さ、長さの針を装着可能

（新型）ニプロ VA シリンジ（ノンデッドタイプ）



- 針と外筒を一体型にすることでローデッド化を実現
- 筋肉に確実に届く長さ25mm、薬液吸引注入時の操作性に配慮した太さ25Gの針を採用